

# 地域福祉のために一人ひとりが活躍!

## 活動などの様子



令和7年12月20日に元狭山コミュニティセンターで実施された、ささえあいフードリレーでの受付



役場1階ホール前に設置された啓発ブース



令和7年5月11日に開催された残堀川ふれあいイベントでの啓発活動



民生委員・児童委員感謝状・委嘱状伝達式



啓発活動の一環のみずほまる、一日民生委員

## コラム

なり手不足の背景には、人口減少や高齢化、企業などの定年年齢の延長などがあり、民生委員候補者の選任が困難になっています。しかし、「人と人」「人と社会」をつないでくれる民生委員の皆さんは、町になくてはならない方々です。今回は、そのような地域福祉の最前線で活躍されている方々にスポットを当てた対談でした。

取材へのご協力ありがとうございました。

## 特集

# 新たに民生委員・児童委員になられた方々

## ～地域福祉の最前線～

### 原田 加津美さん



民生委員の役割や仕事を多くの方に知っていただき、頼っていたきたいですね。何事も安全・安心で、子どもたちがのびのび育つ町になってほしいです。

### 細瀬 正子さん

本当に困っているのに言葉に出せない人もいます。些細なことでも話してみてください。



### 原 幸子さん



社会福祉事務所や専門機関との連携など、諸先輩方の力を借りながらできることから始めていこうと思います。

### 関根 裕子さん

青少年の主張意見発表会での子どもたちの考えや行動に心が響きました。委員になって間もないので、活動を通してやりがいを感じていきたいです。



### 松尾 洋子さん



町内3か所の学童保育の運営をしています。町全体の児童の様子や状況を知り得て、困っている児童の手助けを少しでもできたらと思います。引き受けました。

1917年(大正6年)に岡山県に設置された「済世顧問制度」と1918年(大正7年)に大阪府で始まった「方面委員制度」をルーツとして始まった民生委員制度。民生委員・児童委員(以下、民生委員)は、自らもその地域に暮らす一員として、住民の立場に立った「身近な相談相手」「専門機関などへのつなぎ役」として活動しています。民生委員は非常勤の地方公務員ですが、ボランティアとして活動しています。今回、令和7年12月に民生委員を引き受けていただいた7名のうち5名の方からお話を伺いました。

★民生とは…「国民の生活、生計」という意味で、児童や母子、高齢者福祉など広く国民生活全般の相談に応じる役割を表す名称とされています。

